



あいおいニッセイ同和損保
MS&AD INSURANCE GROUP

平成29年度「東京都スポーツ推進モデル企業」に3年連続で選定！

2018年3月16日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長：金杉恭三)は、行動指針として掲げる「地域密着」のさらなる実現に向け、全社を挙げた障がい者スポーツ支援を実施しています。

この度当社は、「平成29年度東京都スポーツ推進モデル企業」に選定されましたのでお知らせいたします。当社は平成27年度の制度創設以来、3年連続3度目の選定となります。

「東京都スポーツ推進モデル企業」は、平成29年度東京都スポーツ推進企業195社の中から、特に社会的な影響や波及効果の大きい取り組みをしている企業等が表彰されるもので、当社を含め11社が選定されました。

当社は、2006年に(一社)日本車椅子バスケットボール連盟のオフィシャルスポンサーとなり、障がい者スポーツの支援を開始しました。その後、2014年には(公財)日本障がい者スポーツ協会の公式パートナー契約、2016年度には(一社)日本身体障がい者水泳連盟のオフィシャルスポンサー契約を締結しました。また、アスリート雇用も大きく進展し、当社所属アスリート2名がリオ・パラリンピックに出場、本年開催のアジア大会に向け複数のアスリートが候補となり、活躍しています。

＜当社がモデル企業に選定された主な理由＞

当社は、『「みて」「感じて」「考える」』をスローガンとした、全国各地での応援観戦や障がい者スポーツ大会での運営ボランティア活動等を柱に地道な障がい者スポーツ支援活動をしています。これまでのその評価に加え、以下の新たな取り組みが選定の主な理由となっています。

- パラアスリート・スカラシップ(支援給付奨学金)制度の創設
- 所属パラアスリートによる小中学校向け体験授業
- 障害者スポーツ関連団体への社員募金寄贈
- 自治体と連携したパラスポーツ支援

当社は、今後も全国であらゆる障がい者スポーツ支援の取り組みを行ってまいります。

※「東京都スポーツ推進企業認定制度」とは

東京都では、従業員のスポーツ活動の促進に向けた取り組みやスポーツ分野における支援を実施している企業等を「東京都スポーツ推進企業」として平成29年度は195社認定しました。この中から、特に社会的な影響や波及効果の大きい取り組みをしている企業等を「東京都スポーツ推進モデル企業」として選定、表彰しています。認定された企業は、認定証と認定ステッカーの交付を受け、都ホームページにて社名等が公表されます。本制度は平成27年度に開始され、今回が3回目です。

以上